歳出予算事業概要書

（簡略番号　047690）　　１１号補正

作　成　者：財政課　7

			補正前の額	補正後の額	各課要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源
款	08	土木費						
項	02	道路橋りょう費						
目	05	市町村道整備事業費	50,000	190,000	140,000	140,000	0	0
大事業	020	市道上福原東福原線改良事業（皆生温泉環状線改良事						
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
小事業	00			77,000	0	63,000	0	0
細事業	0							

所属課ｺｰﾄﾞ	3002000000
所属課名	土木課
内線番号	

実施計画			実施計画計上額
部	活力みなぎる米子		
章	『よなご』がいきいき		
節	交流と連携を育むまちづくり		0
細節	総合的な交通体系の整備		

１．事業の概要と必要性

（１）事業概要

都市計画道路皆生温泉環状線は、平成１９年度に県道皆生西原線より東側が完成し又同県道との交差点改良が鳥取県において施工された。同交差点から新開川の間１２０ｍは、交通量が多く車輌のすれ違いが容易に出来ない狭隘区間であり、引続きこの区間を整備し、地域生活環境の向上と交通弱者及び通勤通学等の安全に寄与する。

（２）事業効果

地域生活環境の向上と、通勤、通学の安全が図られる。

２．根拠法令

３．用地の状況

４．基本計画との関連

５．本年度の計画効果

（１）全体事業計画

計画延長　　Ｌ＝１２０ｍ　Ｗ＝６．０（１６．０）ｍ
施工年度　　Ｈ２１～２５
全体事業費　Ｃ＝４６８，０００　千円

（２）事業概要

施工延長　　Ｌ＝５０ｍ

測量設計	Ｃ＝　１０，０００	千円
用地費	Ｃ＝　２８，０００	千円
補償費	Ｃ＝　８０，０００	千円
本工事費	Ｃ＝　１６，２００	千円
事務費	Ｃ＝　５，８００	千円
合計	１４０，０００	千円

目的別
性質別

節

	区分	金額
2	給料	700
9	旅費	611
11	需用費	1,279
12	役務費	3,210
13	委託料	10,000
14	使用料及び賃借料	
15	工事請負費	16,200
17	公有財産購入費	28,000
22	補償補填及び賠償金	80,000

本年度の財源内訳

財源	款	項	目	節	細節		金額
国庫	15	02	04	03	010		77,000
	地域活力基盤創造交付金						
地方	22	01	04	01	003		63,000
	市町村道整備事業						

６．財源の説明

（１）財源の説明

交付金　対象事業費の５５％の１００％
190,000,000円×55%×100%＝104,500,000円
地方債　対象事業費の４５％を合併特例債を充当。
190,000,000円×45%×100%＝ 85,500,000円

（２）事務事業評価の反映状況

評価結果：Ｈ２０年度（実施）、Ｈ２１年度（評価中）
近年、交通量が増加した狭隘な道路であるため、通勤、通学の安全を確保する上で緊急性が認められる。